

光町民憲章

- 一、老人を敬い、子供を導き、楽しい家庭をつくりましょう。
- 一、体力づくりに励み、長生きの町をつくりましょう。
- 一、自然を愛し、美しい郷土を築きましょう。
- 一、教養を高め、互いに規律を守りましょう。
- 一、公共福祉を尊重し、明るい町をつくりましょう。

発行所 光町役場 電話 (04798) 4-1211(代)

冬 筈



▲小田部台地にて

明けまして
おめでとう ございます

町政に関心を

住み良い美しい町に

町長 馬場幸太郎

昭和五十二年の新春を迎えるにあたり町民各位の御隆昌と御多幸を心よりお祈り申し上げます。

光町も皆様の絶大なる御協力により日進月歩の発展を続けておりますことは、誠に御同慶のいたりであります。

昨年は、世界的な経済の不況とロッキード疑獄による政局の混乱により、国及び地方団体も今だかつてない試練に立たされましたが町民各位の御協力により計画通りの各種事業が順調に遂行されましたことを、感謝申し上げます。

上げる次第であります。

本年も国内経済及び政治の動向が極めて流動的な局面にあることから、今後かなりの曲折があるものと想定されますので昨年に引き続き冗費の節減と公務の能率化と合理化をはかり、財政の弾力性を高めてゆく所存であります。

五十二年度も重点施策として、教育の向上、産業の振興、保健衛生の強化、公共施設の整備等に努力してゆく方針であります。

特に、学校教育と並行して重要な分野である社会教育の面では生活改善を強力に推進してゆきたいと思っております。

最近経済の高度成長と生活水準の向上に伴い冠婚葬祭の儀式、祝宴等が非常に派手になり、そのために、お互いに重い負担を負いすぎる傾向にあると思われまますので社会教育委員会を中心に各種団体の御協力をお願いして安定成長時代にふさわしい賢明な生活を身につけるよう生活改善を具体化してゆきたいと思っております。

何と申しましても地方自治は、町民の皆さん一人一人が町政に関

心を寄せられ愛町の心をお持ち下さいませんとなかなか住み良い美しい町になりがたいものであると思えます。

明るい豊かな町にするよう私共も驚馬にむち打ち全力を尽くして職務に精励する覚悟でありますので、よろしく御指導御鞭撻を賜りますようお願いいたします。

年の始めにあたり所感の一端を申し上げますして新年の御挨拶いたします。

参加しませんか

町内駅伝大会

恒例の町内駅伝大会を左記のとおり行いますので、あなたのグループも参加しませんか？

- 1、期 日 二月十三日(日) 小雨決行
- 2、時 間 午前九時 役場集合

待ちに待った音楽室が十一月完成しました。

総工費七百二十万円、木造、鋼板ぶき、百五二㎡で天井が高く音



ワァーイばくらの教室だ

東陽小音楽室完成

教室にふさわしい建物です。

今まで、体育館と共用して授業に支障をきたしていた生徒達も大喜びで、オルガンや笛の勉強に精を出しています。

P.T.A.の大会長は「町当局やP.T.A.などの皆さんに絶大なる御協力をいただきました。この教室を使い子供達が明るく素直に成長することを願っております。」と話していました。

町内居住者及勤務者

選手五名 補欠一名

申込〆切

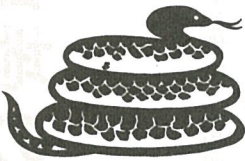
二月一日厳守

くわしくは、公民館へおたずねください。(尙三〇五—〇一)



元旦表彰者 (敬称略)

昭和52年 栄えある受彰



◎ 教育功労者



篠本五〇八

大木 猛

昭和三十四年五月から昭和四十六年三月まで、約十二年の長期にわたり教育委員として、昭和四十六年四月からは社会教育委員としてよくその職責を認識し、地域社会教育振興に尽された功績は誠に大である。



芝崎八五〇

岩沢 又一

昭和四十一年二月から十有余年にわたり社会教育委員として、また昭和四十一年二月から昭和四十九年三月まで南条公民館長としてよく職責を認識し、地域社会教育振興に尽された功績は誠に大である。



八日市場市生
尾三、元の一

鶴岡 信次

昭和四十五年四月光中学校教諭として赴任、特殊教育担任として心身障害の生徒の教育に専念、生徒のよき相談相手となり将来に希望をもたせる為に版画、印刷等の教育を導入し、大きな成果を挙げている。

自らも版画教育の県下の指導者として任ぜられ、町内は勿論のことと広く県内外の心身障害児に光と希望を与えた功績は誠に大でありその実績は光町公民館に掲げられた生徒の作品にも知ることが出来る。

◎ 統計功労者



尾垂

イ、三六

伊藤定男

統計調査員として十年、その間国勢調査及び世界農林業センサス等、数々の統計調査に従事し、常に調査の重要性を深く認識し正確な調査を行った功績は誠に大である。

◎ 産業功労 (個人)



宮川一三〇六

向後 真一

昭和四十三年から養豚企業化を図り、長期にわたる飼料の高騰及び豚価の低落による不況時には良く農協養豚部員を指導し、経営の合理化を進めた。

また糞尿処理にあたっては、機器の導入を率先して行い、広く養豚家に普及させ糞尿の畑地還元利用を実施したほか、優良種豚を導入し品種改良、増殖を図り、各種共進会に於てもその成績は優秀であり、常に養豚家のリーダーシップをとり他の模範である。

◎ 産業功労 (団体)

千葉県大利根土地改良区

県営圃場整備東陽工区

代表 椎名 彰

昭和四十一年九月、千葉県大利根土地改良区県営ほ場整備東陽工区として発足し、機械化による近代農業の土地基盤の確立のため、三十アール区画のほ場と、かんがい排水施設、また適時取水が可能となるなど、国営大利根用水計画に沿った全国まれにみる一大事業であり当町の農業振興に飛躍的な発展をとげた。

実施面積一、〇六〇ヘクタール

総事業費十四億五千八百三十万円

台・小川台土地改良区

代表 山田 喜一

小田部土地改良区

代表 佐久間 寛

昭和四十九年十一月、台・小川

台土地改良区及び小田部土地改良

区として発足し、県下で初めての畑地帯総合整備事業を行い、主に基幹道路の拡幅舗装及び排水改良施設、また区画の整理を行った。特に台地の整備であるため高低差があり工事は困難を極め、組合員の熱意と団結で昭和五十一年十一月完成した。

台、小川台土地改良区

実施面積一〇、八ヘクタール

総事業費七千二百二十万六千円

小田部土地改良区

実施面積一〇、二ヘクタール

総事業費五千五百四万六千円

◎ 篤志寄付者 (感謝状)

小川台六三 鈴木 総男

油 絵 一点 (八十号)

木戸三九七六

株式会社 畔蒜工務店

代表取締役 畔蒜義衛

芝 (七百坪)

東京都中央区京橋

戸田建設株式会社

取締役社長 戸田順之助

土 砂 (四、四〇〇㎡)

八日市場市上谷中

大昭和建設株式会社

代表取締役 角田邦男

芝 (四百坪)

台地の夜明け

圃場整備完成

台・小川台土地改良区 小田部土地改良区

※工事概要

台・小川台土地改良区

組合員数 六十三名

このほ場整備は、昭和四十九年五十年度の二年継続事業として実施され、オイルショックによる物価高騰時であったため資材確保に困難を来し、更に台地のため高低差があり工事施行には非常に困難したが、組合員総意の熱意と団結により、完成をみるにいたった。

実施面積 一〇、八ha

基幹道路 八七三、七m

排水改良 二四五七、九m

総事業費 七千二百二十万六千円

小田部土地改良区

組合員数 四十八名

今まで耕運機による作業も不便であったこの台地に、トラクターが入り、乗用車で作業にかけられる程道路も整い、今、ほ場ではネギやキャベツの収穫が行われている。



▲台・小川台土地改良記念碑

▶整備された小田部台地



実施面積	一〇、二ha
基幹道路	九六七、五m
排水改良	七八七、六m
総事業費	五千五百四万六千円

募集

成人者感想文

千葉県選挙管理委員会では、成人を迎えられた者に対し、次の要領で感想文を募集します。

一、応募内容と標題

最近の選挙において、あるいは「成人の日」を迎え、新有権者または社会人として地方自治や国政への参加について、自分自身で経験し、もしくは考えたり、感じたりしたこと。

二、字数

一、六〇〇字以内(四〇〇字詰原稿用紙四枚以内)

三、応募資格

昭和三十一年一月一日から昭和三十三年十二月三十一日までの間に生まれた者。

四、締切期日

一月三十一日

五、入選決定

本年三月十五日

六、賞

最優秀には自治大臣、佳作には財団法人選挙推進協会々長の賞状と左記の副賞を贈る。

最優秀 一篇

事故ゼロを願ひ

共済連からカーブミラー寄贈



十二月三日 千葉県共済連か

ら交通の安全を願ひ光農協を通じて道路反射鏡(カーブミラー)五基が贈られました。

町では早速見通しの悪かった、小田部地区と富下地先に町内交通事故ゼロを願ひ設置いたしました。

入賞 九篇
三万円相当の図書券

各一万円相当の図書券

佳作 若干名 記念品

七、応募上の注意

(イ) 応募者の住所、氏名(ふりがなをつける)性別、生年月日、職業を原稿の末尾に明記する。

(ロ) 応募作品は未発表に限る。

(ハ) 応募原稿は返却しない。

(ニ) 入選作品は明るい選挙推進運動のために自由に使用できるものとする。

(ホ) この募集が行われることを知った媒体名(新聞、ラジオ、テレビ局、広報紙、その他)を記入すること。

(ヘ) 最優秀作品は雑誌「私たち

の広場」に発表する。

八、提出先

千葉県市場町一番地一号

千葉県選挙管理委員会

くわしくは、光町選挙管理委員会へ(有)二一〇一〇一

農業基本調査に

御協力を!!

県では、農業に関する基本的事項を調査し、農業の実態を明らかにするとともに、農林行政に必要な統計資料を整備することを目的に、毎年行っているものです。

この調査は個人の税金資料にはまったく関係ありません。皆さんの理解で正しい調査が実施されますよう御協力ください。

調査概要は次のとおりです

1、調査日
・二月一日現在

2、調査対象農家
・経営耕地面積
・一〇アール以上の農家
・農産物の販売代金が七万円以上の農家

私の目標・夢・希望

あけまして

おめでとうございます

昭和五十二年の新年を迎えられた皆様に、今年の目標、夢、希望等を抽出によりお聞きいたしました。あなたはどんな目標をたてましたか？

- ① 今年の目標
- ② 私の夢
- ③ 今年こそ実行したいこと
- ④ 家族への希望 (目標)
- ⑤ 町(世論)への希望、意見 (⑤のみ匿名希望者は掲載しません)

中三

齊藤 徹

- ① 悔いのない平和で楽しい人生を過ごすこと。
- ② 世界中を旅行すること
- ③ 自分の目ざす高校に上位で入学しその成績を保つこと。
- ④ 家庭内で祖父の意見が強く、ぼくたちの意見がほとんど通らない、だからぼくたちの意見も参考に物事を考えてほしい。
- ⑤ 町民だれもが気軽に参加できる行事などを行ってほしい。

中三 伊藤千春

- ① 高校入試をめざして、ベストをつくして合格すること。
- ② 親切で誰に対しても優しくそして、厳しかった小学校の担任の先生のようにになりたい。
- ③ 今年は中学校も卒業である。主体性をもち自分の行動に責任を持ち、他人に迷惑をかけないようになりたい。
- ④ 家族とは限らないが、大人同志は約束を大切にすることが、子供に対しても約束を大事にしたい。

尾垂 岩沢敬子 主婦

- ① 国、町が平和になるのも、まずは家庭内の和からと思います。妻として母として、愛の太陽となり家庭内の和に努力したい。
- ② 年の瀬になって、私は思いがけない病いになってしまった。もう少し医学の子備知識があったら、こんなに迄ならなかったと思う。家庭医学、保健衛生について、学びたい。
- ③ 息抜きの楽しさを味わいたい。今まで、仕事や家事と夢中で過ごして自分の時間がありませんでした。この辺で好きな読書や書道などをやりたい。
- ④ わが家は、仕事中心の変則家庭なので、なかなか全員一諸の食事が出来ないの、土曜日の夜ぐら

いは全員で食事をしたい。

宮内藤代 正 保育事業

- ① 児童福祉(保育事業)制度の拡充を
- ② 現在の乳幼児施設の規模の縮小
- ③ 現在の施設(保育園)の周辺に花を絶さない幼な子の生活環境を整備すること。
- ④ 地域社会に役立つ町民としての自覚を持たせたい。
- ⑤ すべての町民が、町を誇り得るような町政を期待する。

他市に居りますと、光町の持っている自然環境、住民の良さが良くわかり、これらのことがくずれないような………と言った希望を持っています。

白磯 向後栄治 団体職員

- ② 子供に早く家業を継いでもらいたい。
- ④ 子供達が健康で明るく育つてくれるよう。
- ⑤ 農道、路地等の整備を、よくしてもらいたい。

橋場越川惣一 無職

- ① 二年程前からすっかり健康を害してしまふ、しかし自分も今年は還暦を迎え一層体に気をつけて、今一度社会の為に働きたいと思う
- ② 残された人生で余暇を利用して北は北海道、南は九州、海外まで

も友とそして妻と旅をしたい。

- ③ 入れ歯のため朝飯を食べた後で歯を磨いていたが、今年こそは、顔と一諸に朝飯前に磨きたい。
- 年のせいか少々グチが多くなつて来た「老いては子にしたがえ」のごとくすべてに気をつけたい。
- ④ ありがとう、ごめんなさい、おはよう、おやすみなさい、こんな簡単でもかむずかしいことはない。今年も今まで通りいっそう家庭内の挨拶が素直に出来ることを望む。
- ⑤ 勤め人と農家の人の保育料が、あまりにも違いすぎるので、この差を緩和し、保育料の一律化を希望する。

東陽病院へ一日も早く外科の先生が来てくれることを希望する。

古屋 鈴木和雄 養豚業

- ① 私は、身障の身で、現在四頭の母豚が居りますが、六頭に増やしたい。
- ③ 光町で身障者が自由に話し合い励まし合う会を作りたい。
- ⑤ 更生資金に対し特別の配慮をしてほしい。

私達は、テレビのアンテナです。支線がしっかりしていれば、私達も安心して仕事ができるのですがやる気を持った者には、協力してほしい。

橋場 椎名秀子 主婦

- ① 温かい家庭を作る事
- ② 自分の時間を持ち、趣味を楽しみたい。
- ③ 子供の部屋を建ててやりたい。
- ④ 家族が健康で過ごせること。

小田部 森 芳子 保母

- ① いつも笑顔を忘れず事に当たること。
- ② いつでも夢を持ち続けること。
- ③ 予暇を充実させ特技を持ちたい 北海道を旅したい。

辻 実川あさ 無職

- ① 主人との海外旅行
- ② 孫の健康で明るい近代女性への成長
- ③ 料理教室への入学
- ④ 健康で明るい家庭生活
- ⑤ 背伸した冠婚葬祭等について町が中心となり節減合理化に推進されたい。

篠原 大木健治 農業

- ① ハケタ農業を目ざす
- ② アメリカを二週間位旅行したい
- ③ 週一日は農休日をとりたい
- ⑤ 道路を早く改善してもらいたい

◎ 広報室から

- 御協力ありがとうございました。
- ⑤ の町への希望については次号からコーナーを設けて、お答えいたします。

喜ばれる広報紙に!!

編集委員長

助役 竹内 節夫

昭和五十二年の新春を迎え謹んで町民各位の御健勝を寿ぎ申し上げます。

ひかり広報が町民皆様のよきパイプ役を務めてから早くも百二十二号の新年号が発刊されました。実に二十年の歳月が経過いた



のスポーツ

電気器具の安全な使い方

—東京電力—

これからは、本格的な寒さに向かいます。どこの家庭でも暖房器具が多く使われていると思いますが、次のことがらに注意して、安全で暖かい冬を過ごしましょう。

一、電気器具のコード、ソケットなどのいたんでいるものや、

した訳でございます。この長い間皆様方の声を声として真実をわかりやすくお伝えいたしてまいりました。

歴史は常に人をつくり世の中は時代に呼応して改革されると言われます。

ひかり広報も同じことが言えると思います。第一号を昭和三十二年一月一日に皆様のご家庭にお届けしましたが、その内容も現在とは大きく変わっております。

初代町長故椎名誠一氏当時の町政の一般会計予算は、五千五百八万一千円でありました。昭和五十一年度の一般会計特別会計を合せますと、十三億七千九百八万六千円です約二十六倍と驚くほ

どの伸び率を示しております。

福祉事業も学校教育も充実してまいりました。道路も逐次舗装され農地は基盤整備事業で近代化の第一歩を踏み出し、光町合併以来幾多の変遷を経て輝かしい新年を迎えました。

「初心忘るるべからず」

このように町が発展されたのも先輩諸氏が愛町の精神に徹し鋭意努力を傾けた賜でございます。

今日まで培かれた偉大な業績を讃え、これを学び忘れることなく町政の一端を果したいと願ひたしております。

ひかり広報もこれを機会に更らに研鑽し皆様方に親しんでいただく内容を整えてゆく所存でございます。

三、電気毛布は、小さくたたんだり、まきつけたりするのはやめ、コントロールにショックを与えないようにしましょう。

四、電気ストーブは、コタツの代用にしたり、横に倒して使わないようにしましょう。

五、外出するときは、必ずコンセントからコードをはずしましょう。

無理な修理は、自分でせず電気屋さんに頼みましょう。

ろいろなご意見をお寄せ下さることを、お願い申し上げます。挨拶いたします。

慶 弔

十二月二十日現在受付(敬称略)

◎ご結婚

〈部 落〉 〈氏 名〉

- (傍示戸) 齊藤良雄—伊藤 光子
- (芝 崎) 岩沢暁志—岩沢 初江
- (白 磯) 川島秀利—大浦 雅代
- (尾 垂) 仲村顕彰—露木 章子
- (台) 森下雅之—加瀬 光江
- (宮 内) 石井博文—宇井かつ江
- (宝 米) 佐藤正一—寺本由利子
- (小田部) 土屋英男—大木恵美子
- (小田部) 鈴木廣文—石井 敏子
- (木 戸) 大木和良—早川 光枝
- (篠 本) 越川 茂—越川 和子
- (二 又) 布施廣志—鶴之沢芳子
- (篠 本) 行方 孝—宇井美智子

◎お誕生

- 〈部落・父親・続柄・赤ちゃん〉
- (宝 米) 布施定夫 長女 裕子
- (長 塚) 伊橋 昭 長男 和彦
- (古 屋) 向後 勝 長男 智
- (新 井) 加瀬川 亘 長女 裕子
- (橋 場) 菅原信行 長女 光絵
- (橋 場) 齊藤勝邦 二男 実
- (篠 本) 郡司和則 二男 卓也
- (篠 原) 小川 勉 長男 和信
- (篠 原) 竹内孝和 長男 博之
- (母 子) 越川幸一 長男 勇一

◎おわび

広報十二月号の八匠水道企業団指定金融機関の表中、千葉興業銀行八日市場支店が掲載もれでありましたので、加えて下さい。

千葉興業銀行八日市場支店
(電) 〇四七九七(一)一五六一

町の状況

〈12月1日現在〉

人 口	男	5,741人 (+1)
	女	5,938人 (+4)
	計	11,679人 (+5)
世帯数		2,783 (+5)

()内は前月比

〈部 落・氏 名・性別・年令〉			
(谷 中) 林	アサ	女	86才
(白 磯) 小林	経三	男	48才
(芝 崎) 和田	はる	女	78才
(尾 垂) 伊藤員一郎		男	77才
(白 磯) 金子千代野		女	39才
(五ノ神) 伊藤 孝雄		男	28才
(谷 中) 井上	ふじ	女	88才
(篠 本) 関口	はる	女	82才
(木 戸) 畔蒜源之助		男	71才
(宝 米) 小川	照子	女	71才
(長 塚) 伊橋	睦止	男	77才
(芝 崎) 鈴木	つね	女	79才
(橋 場) 武田	八郎	男	71才